



Japanese Congress for Infrastructure Management

参考

インフラメンテナンス国民会議

「インフラメンテナンス国民会議」とは

○インフラメンテナンスに産学官民の技術や知恵を総動員するプラットフォームとして活動しています。

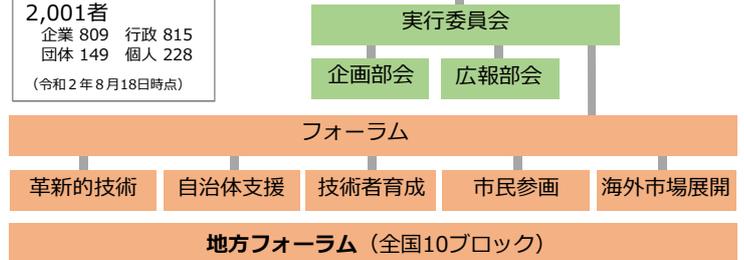
本会議は活力ある社会の維持に寄与することを目的とする組織として、平成28年11月に設立されました。

- ①革新的技術の発掘と社会実装
- ②企業等の連携の促進
- ③地方自治体への支援
- ④インフラメンテナンスの理念の普及
- ⑤インフラメンテナンスへの市民参画の推進

組織体制図

国民会議 会員数
2,001者
企業 809 行政 815
団体 149 個人 228
(令和2年8月18日時点)

会長：富山 和彦 株式会社経営共創基盤代表取締役CEO
副会長：家田 仁 政策研究大学院大学 教授



○国民会議の趣旨に賛同して十分な意欲を持って活動に参画して頂ける企業、団体、行政機関（国を除く）又は個人が会員となることができます。

会員種別

(1)企業会員	国民会議の目的に賛同して入会する企業
(2)行政会員	国民会議の目的に賛同して入会する行政機関（国を除く）
(3)団体会員	国民会議の目的に賛同して入会する団体（(1)及び(2)の団体を除く）
(4)個人会員	国民会議の目的に賛同して入会する個人

フォーラムの活動内容例

○産学官民の会員ネットワークを活かし、地域や地方自治体の取組の発展に向けて活動を行います。

新技術の活用



メンテナンスの課題を解決する技術等の紹介や技術マッチング



新技術導入の検討の現場試行の調整

地域一体で取り組むメンテナンス



各地の地域によるメンテナンス活動の紹介



地域一体の取組みへのサポート

民間のノウハウ活用



包括的民間委託等の民間活用の取組み事例の紹介



個別施設計画の策定・実施の課題解決につながるアイデア紹介

技術者体制づくり



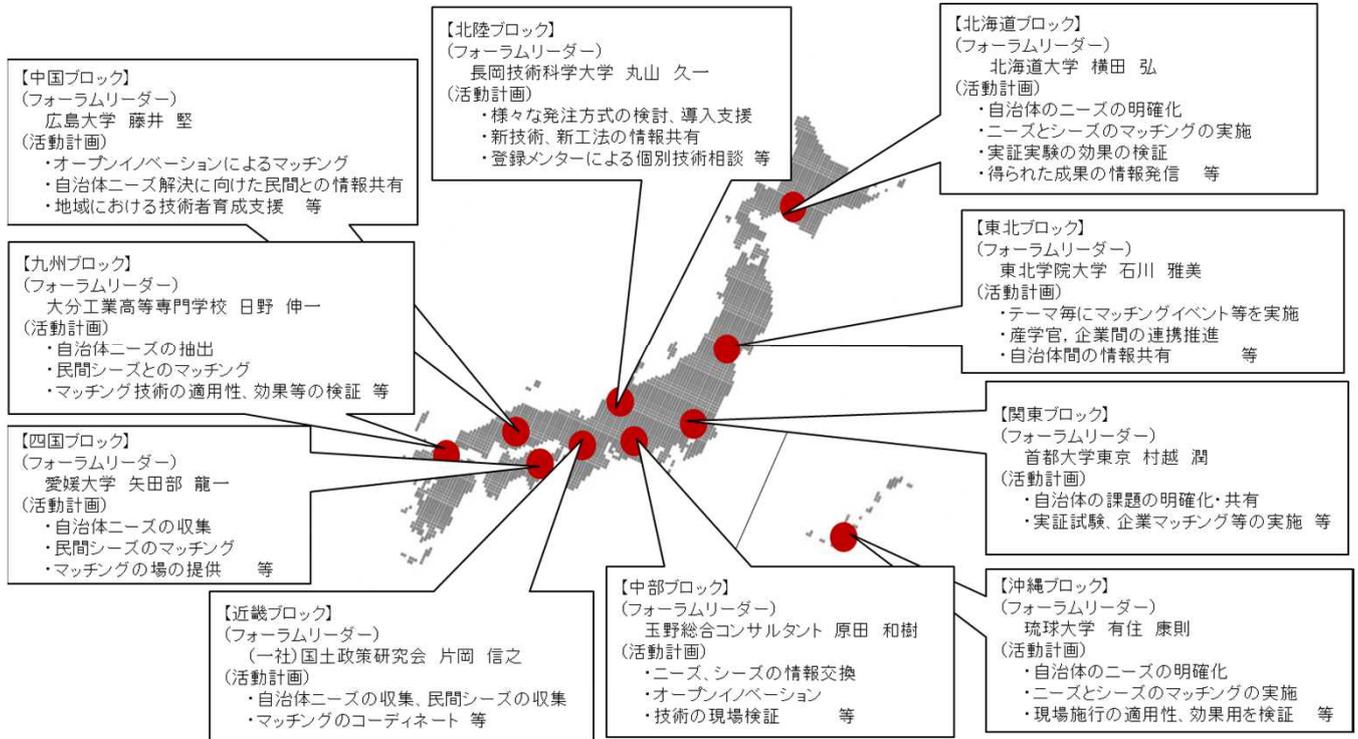
技術者の確保や育成に関する各地での取組み紹介



地域における技術者派遣の仕組みづくりの支援

産学官民の総力を挙げて地域のメンテナンスに取り組む 行政団体、民間企業、団体、個人を募集しています！

○全国各10ブロックで地方フォーラムを設立し、取組を展開



入会方法（会費無料）

インフラメンテナンス国民会議

で検索頂き、会員申込のページから入会申込書を

ダウンロード頂き必要事項をご記入の上、事務局まで送付下さい

(インフラメンテナンス国民会議ウェブサイト トップページ)

「インフラメンテナンス国民会議」は、社会全体でインフラメンテナンスに取り組む機運を高め、未来世代によりよいインフラを引き継ぐべく、産学官民が有する技術や知恵を総動員するためのプラットフォームです。

最新の動き

※フォーラムイベント、会員の取組等をホームページでお知らせしています。
会員向けにメールで情報発信をしています。

事務局

国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課 五十嵐、本庄

TEL : 03-5253-8111(24563,24544)

MAIL : hqt-jcim-sogo@gxb.mlit.go.jp